

2018年度

松山大学 入学試験要項

一般公募推薦入学試験
専願型推薦入学試験
特別選抜入学試験



目次

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	1
募集人員および入試日程	2
出願資格	2
↓	
入試制度	
一般公募推薦入学試験	3
各種活動優秀者（スポーツ）専願型推薦入学試験	6
特別選抜入学試験	8
スカラシップ奨学金制度	10
↓	
出 願	
出願時の注意事項	11
障がい等による受験および入学後の配慮	11
個人情報の取り扱い	11
出願書類	12
インターネット出願の流れ	13
出願Q & A	16
↓	
受 験	
受験票の送付	17
受験上の注意事項	17
↓	
合格発表	18
Webによる合否の確認方法	18
↓	
入学手続	19
↓	
試験会場	20
受験宿泊ホテルのご案内	20

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

松山大学は、「真実」・「実用」・「忠実」の校訓「三実」を教育理念として掲げ、学問と人間性の涵養^{かんよう}を目指して社会に有用な人材育成に邁進しています。

経済学部 経済学科	<p>経済学部では、カリキュラム編成方針に従って編成された各講義を支障なく履修し、学位授与方針で掲げた知識・能力・態度を身につけた人材を養成するため、以下の力を備えた入学者を受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 生活の中で出会う経済に関わる現象に対して、知的好奇心を持ち、学ぶ意欲を持っている。
経営学部 経営学科	<p>経営学部では、校訓「三実」に基づく学部教育を通して「高い教養と専門的能力」を培い、「問題発見能力」「問題解決能力」「コミュニケーション能力」などを身につけた社会に有為の人材養成を目指しているため、次のような人物を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 企業や組織の活動に強い関心を持ち、専門的に学ぶ意欲を持っている。
人文学部 英語英米文学科	<p>国際化・グローバル化が一層進み、多様な価値観を有する今日の社会で、英語という言語媒体を以って国際社会に羽ばたき、地域社会にも貢献し得るような人材を輩出するために、人文学部英語英米文学科は、以下のような資質を備えた人材を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 言語（特に英語）や異文化に対して強い関心を持ち、専門的に学ぶ意欲を持っている。 5. 異文化に対する理解や多様な価値観を享受する柔軟な心構えを持っている。
人文学部 社会学科	<p>人文学部社会学科では、活力ある市民社会の構築に寄与する人材の育成を教育目的とし、次のような学生を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 多様な社会現象に強い関心を持ち、それを社会の現場から専門的に学ぶ意欲を持っている。 5. 現代の社会問題の分析と解決に向けて、積極的に取り組む姿勢を持っている。
法学部 法学科	<p>法学部は、法律または政治にかかわる文章を論理的かつ客観的に読み書きすることができ、これらの分野で一般的に用いられる法律または政治に関する専門用語を用いてコミュニケーションをとることができる能力を身につけた人材を育成するため、次のような入学者を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文章や発言について、その内容を正確に理解することができる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で正確に伝達することができる。
薬学部 医療薬学科	<p>薬学部では、薬学の専門知識とともに人間力を身につけ、医療人として活躍できる人材を養成するため、次のような人物を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校で履修する範囲の基礎学力を有している。 2. 高等学校卒業程度の内容の文書や発言について、その内容を正確に理解できる。 3. 高等学校までの課程で体得した思考力および思考方法に従って、自分の考えを他人に文章および口頭で伝達できる。 4. 生命や医療に対して強い関心と興味を持ち、自ら学ぶ意欲を持っている。 5. 周囲の人と協力し、良好な関係を築き、ともに学ぶことができる。

募集人員および入試日程

	学部		経済学部	経営学部	人文学部		法学部	薬学部
	学科	経済学科	経営学科	英語英米文学科	社会学科	法学科	医療薬学科	
推薦・特別選抜入試	一般公募推薦入試		30名	65名	—	—	55名	15名
	専願型推薦入試	指定校	113名	65名	15名	15名	20名	10名
		各種活動優秀者	14名	20名	—	—	10名	—
	特別選抜入試	資格取得者	—	—	若干名	計 10名	—	—
		社会人	若干名	若干名	若干名		若干名	若干名
帰国生徒および海外生活経験者		若干名	若干名	若干名	若干名		若干名	—
	総合学科卒業生	—	—	若干名	—	—	—	

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2017年 10月16日(月)～11月1日(水)*	経済・経営学部 11月18日(土) 人文・法・薬学部 11月19日(日)	11月29日(水)	12月15日(金)

*インターネット出願登録、入学検定料納入および出願書類郵送の期限についてはP11を参照してください。

出願資格

<p>【全推薦入試および特別選抜入試共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）卒業生および高等専門学校3年次修了者には、2018年3月卒業および修了見込みの者を含む。 ・高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者には、2018年4月1日までに合格する見込みの者を含む。 ・出願資格における全体の評定平均値および各教科の評定平均値について、高等学校を2018年3月卒業見込みの者は、1年から3年1学期末または前期末までとする。 ・各種活動において、全国大会の出場権を獲得したにもかかわらず、震災等により当該全国大会が中止された場合は、全国大会に出場したものと見做す。
--

外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定、在外教育施設、専修学校の高等課程および本学が認めた者

外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および今年度末までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
文部科学大臣の指定した者	海技教育機構（旧海員学校）の本科の卒業（見込）者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者等
認定	相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると大学が認めた者
在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および今年度末までに修了見込みの者
専修学校の高等課程	専修学校の高等課程の修了（見込）者
本学が認めた者	東北朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、東京韓国学校中・高等部、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、東京中華学校を修了した者および今年度末までに修了見込みの者

一般公募推薦入学試験

募集人員および入試日程

学部・学科	募集人員	出願期間*	試験日	合格発表日
経済学部 経済学科	30名	2017年 10月16日(月) ～11月1日(水)	11月18日(土)	11月29日(水)
経営学部 経営学科	65名			
法学部 法学科	55名		11月19日(日)	
薬学部 医療薬学科	15名			

*インターネット出願登録、入学検定料納入および出願書類郵送の期限についてはP11を参照してください。

出願資格

●**経済学部 経済学科**
次の(1)または(2)のいずれかに該当する者。

- 成績優秀者**
高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）卒業生（2018年3月卒業見込みの者を含む）で、高等学校での主要6教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語）の全体の評定平均値が3.5以上で、そのうち1教科が4.5以上の者（2018年3月卒業見込みの者は3年1学期末または前期末までの評定平均値とする）。
- 資格取得者**
次の要件を満たし、以下に示すいずれかの資格を取得または認定されている者。
高等学校（中等教育学校後期課程を含む）卒業生（2018年3月卒業見込みの者を含む）または高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者（2018年4月1日までに合格する見込みの者を含む）。

資格の種類
簿記検定1級（日本商工会議所）、簿記能力検定上級（全国経理教育協会）、数学検定準1級以上、応用情報技術者（情報処理推進機構）、ソフトウェア開発技術者（情報処理推進機構）、実用英語技能検定2級以上（日本英語検定協会）、TOEIC500点以上、TOEFL-iBT（インターネット・ベース）45点以上、TOEFL-PBT（ペーパー・ベース）450点以上

●**経営学部 経営学科**
入学後の大学生活に明確な志向と強い意欲を持ち、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- 成績優秀者**
高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）卒業生（2018年3月卒業見込みの者を含む）で、高等学校の全体の評定平均値が4.3以上の者（2018年3月卒業見込みの者は3年1学期末または前期末までの評定平均値とする）。
- 各種活動優秀者**
次の①または②のいずれかに該当する者。
①高等学校卒業生（2018年3月卒業見込みの者を含む）で、次のIまたはIIのA～Cのすべてに該当する者。
②高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者または2018年4月1日までに合格する見込みの者で、次のIまたはIIのBおよびCに該当する者。
なお、全国大会の出場権を獲得したにもかかわらず、震災等により当該全国大会が中止された場合は、全国大会に出場したものと見做す。

<p>I. スポーツ活動優秀者</p> <p>A. 高等学校の全体の評定平均値が3.0以上の者（2018年3月卒業見込みの者は3年1学期末または前期末までの評定平均値とする）。</p> <p>B. 以下のサークル種目において全国大会またはこれに準ずる規模の大会に出場した選手、あるいは同等の実力を有している選手と判断される客観的資料を提出可能な者（Bの要件については中学校卒業後とする）。</p> <p>C. 本学入学後、出願資格として認定された競技・種目を以下に示すサークルに所属し、継続すること。</p>

*上記のサークル種目に該当するか不明な場合は、入試課（TEL：089-926-7139）へお問い合わせください。

II. 文化・芸術活動優秀者

- A. 高等学校の全体の評価平均値が3.5以上の者（2018年3月卒業見込みの者は3年1学期末または前期末までの評価平均値とする）。
- B. 以下のサークル種目において全国大会またはこれに準ずる規模のコンクール・コンテスト・展示会等において入賞・入選した者（Bの要件については中学校卒業後とする）。
- C. 本学入学後、出願資格として認定された文化・芸術活動を以下に示すサークルに所属し、継続すること。

〈文化・芸術系サークル〉 E. S. S. 「英語部」、映画研究部、演劇部、会計学研究部、華道部、学生赤十字奉仕団、ギタークラブ、グリークラブ、経営学研究部、軽音楽部「ラ・ソワレ」、茶道部、写真部、将棋研究部、書道部「南風会」、新思潮研究部、心理学研究部、ジャズ・エイジェンツ部、吹奏楽部、ハワイアン部、美術部、V. Y. S. 部、フォークソング部、文芸部、邦楽部、放送研究会、漫画研究部、落語研究部、歴史旅行研究会
--

* 上記のサークル種目に該当するか不明な場合は、入試課（TEL：089-926-7139）へお問い合わせください。

(3) 資格取得者

次の①～③のいずれかに該当し、かつAに該当する者。

- ①高等学校卒業生（2018年3月卒業見込みの者を含む）。
- ②高等専門学校3年次2017年3月修了者（2018年3月修了見込みの者を含む）。
- ③高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者、または2018年4月1日までに合格する見込みの者。
- A. 高等学校、または高等専門学校で、以下に例示するような資格で異なる3領域以上の資格を取得した者。
- * ③の高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者については、中学校卒業後の取得とする。

(例)

領 域	日本商工会議所	全国商業高等学校協会	全国経理教育協会	情報処理推進機構	県 商	その他
A 簿 記	・簿記検定2級以上	・簿記実務検定1級 (会計および原価計算)	・簿記能力検定1級以上 (会計および工業簿記)		・簿記実務検定1級 (会計および原価計算)	
B 計 算	・珠算能力検定1級	・珠算電卓実務検定1級 (そろばんまたは電卓)	・電卓計算能力検定1級 ・計算実務能力検定1級		・電卓実務検定1級	・電卓技能検定1級 (日本電卓技能検定協会)
C 情報処理		・情報処理検定1級 (ビジネス情報またはプログラミング)	・IT活用能力検定1級	・基本情報技術者 ・応用情報技術者 ・ITパスポート		・情報処理技能検定1級 (日本情報処理検定協会)
D 外国語	・ビジネス英語検定2級	・英語検定1級				・実用英語技能検定2級以上 (日本英語検定協会) ・TOEIC500点以上 ・TOEFL-iBT(インターネットベース) 45点以上 ・TOEFL-PBT(ペーパーベース) 450点以上
E 商業等		・商業経済検定第1級				・経営学検定初級 (経営能力開発センター)
F 文書処理	・PC検定2級	・ワープロ実務検定1級 ・ビジネス文書実務検定 (ビジネス文書部門)1級	・文書処理能力検定1級 (ワープロまたは表計算)		・ワープロ実務検定1級	・文書デザイン検定1級 (日本情報処理検定協会)
G 日本語						・日本語検定2級以上 (日本語検定委員会)

* 出願資格となる取得している全ての資格、検定を提出書類「出願資格証明資料（出願書類No.4）」(P12参照)に記入し、証明資料を貼り付けてください。

* 認められないもの：入学後の勉学に関係しないもの（書道、英習字、文化・芸術、漢字検定、秘書検定、工業高校等で取得できる危険物取扱資格等）。

●法学部 法学科

高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）卒業生（2018年3月卒業見込みの者を含む）で、次の(1)または(2)に該当する者。

(1) 第1枠（「文化系・体育系各種活動に関する基準」）

文化系活動あるいは体育系活動において優秀な成績を修めた者で、全体の評価平均値が3.0以上の者。
文化系活動については、高等学校在学中、課外活動、個人活動を問わず、特定の分野における全国、四国等の地区あるいは都道府県規模の大会、研究会、発表会および展示会等において入賞・入選の経験を有する者。
体育系活動については、高等学校在学中、各種競技の全国大会、四国大会等の地区大会、あるいは都道府県大会規模の試合、競技会、記録会等に選手として出場（出場登録）し、その実績が優秀であると証明できる者。
なお、全国大会の出場権を獲得したにもかかわらず、震災等により当該全国大会が中止された場合は、全国大会に出場したものと見做す。

(2) 第2枠（「学業成績優秀者に関する基準」）

高等学校1年から3年までの国語、数学、地理歴史、公民、外国語のうち2教科以上で3年間の評価平均値が4.0以上の者（2018年3月卒業見込みの者は3年1学期末または前期末までの評価平均値とする）。そのうち、必ず国語か外国語のどちらかを含むこと。

●薬学部 医療薬学科

高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）を2017年3月に卒業した者または2018年3月卒業見込みの者で、高等学校の全体の評価平均値が3.5以上の者（2018年3月卒業見込みの者は3年1学期末または前期末までの評価平均値とする）。

審査の方法

出願書類、小論文および面接によって審査し、可否を判定する。

注) 経済学部経済学科・法学部法学科…小論文は800字以内。
経営学部経営学科…小論文は800字以内。グループ面接（グループディスカッションを含む）。
薬学部医療薬学科…小論文は600字程度。面接は口頭試問を含む。
口頭試問の範囲は、化学（「化学基礎」「化学」）または生物（「生物基礎」「生物」）とし、出願時にどちらか一方を選択する。

試験会場

松山大学（松山市文京町4番地2）

* 試験室等については、試験前日の午前10時頃から学内掲示板（P20を参照）に掲示する。

時間割

学部・学科	集合時刻	審 査	
		小論文	面 接
経済学部 経済学科	9:10	9:30~10:30	11:30~
経営学部 経営学科			
法学部 法学科			
薬学部 医療薬学科			

出願書類…P12を参照すること。

出願時の注意事項・インターネット出願の流れ…P11・P13~15を参照すること。

入学検定料…P14を参照すること。

合格発表…P18を参照すること。

入学手続…P19を参照すること。

入学手続後の課題について（経営・法・薬学部）

入学手続をした者には、入学までの事前教育として課題を課します。なお、課題の内容は合格者本人へ通知します。

各種活動優秀者（スポーツ）専願型推薦入学試験

募集人員および入試日程

学部・学科	募集人員	出願期間*	試験日	合格発表日
経済学部 経済学科	14名	2017年 10月16日(月) ～11月1日(水)	11月18日(土)	11月29日(水)
経営学部 経営学科	20名		11月19日(日)	
法学部 法学科	10名			

*インターネット出願登録、入学検定料納入および出願書類郵送の期限についてはP11を参照してください。

出願資格

●経済学部 経済学科 ●経営学部 経営学科 ●法学部 法学科

次の①～⑤のすべての要件を満たす者。または、①および⑥の要件を満たす者（経営学部のみ）。

- ①松山大学の出願学部を専願する者。
- ②経済学部：2018年3月高等学校（中等教育学校後期課程を含む）の全日制を卒業見込みの者。
1競技種目につき原則3名とする。
経営学部：2018年3月高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）を卒業見込みで、高等学校3年1学期末または前期末までの全体の評定平均値が3.0以上の者。
法学部：高等学校（中等教育学校後期課程を含む。）卒業生（2018年3月卒業見込みの者を含む）。
- ③入学後、出願資格である競技種目を、本学当該体育会に所属し継続する者。
- ④本学の当該体育会活動指導者（部長）による推薦を受けた者。
- ⑤以下の競技種目におけるいずれかの実績基準を満たす者。

学部・学科	対象競技種目	実績
経済学部 経済学科	柔道（男子のみ）、テニス、ソフトテニス、女子陸上（中・長距離）	①全国大会（選抜、インターハイ、国体）に出場した選手。 ②それに準ずる実績をおさめた選手。
経営学部 経営学科	弓道、剣道、硬式野球、サッカー、柔道、女子陸上（中・長距離）、水泳、スキー、ソフトテニス、卓球、テニス、なぎなた、馬術、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、ハンドボール、ボート、ラグビー、陸上競技	全国大会（選抜、インターハイ、選手権、国体）に出場した者、または出願時点で出場が決定している者。（私立高校のみを対象とした大会は除く。）
法学部 法学科	柔道、テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球、硬式野球、サッカー、ラグビー、バスケットボール、ハンドボール	高等学校で、左記の競技種目の課外活動に所属し、その活動を通じて全国大会の試合・競技会に選手として出場した者。（出場登録された者。）

*なお、全国大会の出場権を獲得したにもかかわらず、震災等により当該全国大会が中止された場合は、全国大会に出場したものと見做す。

- ⑥2018年3月高等学校（中等教育学校後期課程を含む）卒業見込みで、国際大会に出場した者、または出願時点で出場が決定している者。

*出願希望者は2017年9月29日(金)までに入試課（TEL：089-926-7139）へご連絡ください。

*経済・経営学部の競技種目中、柔道（男子）、女子陸上（中・長距離）の2種目に関しては、特に優秀であると認められる場合、「スポーツスカラシップ制度」の対象とし、「各種活動優秀者（スポーツ）専願型推薦入学試験」の枠内でスポーツスカラシップ制度に応募することができます。詳細はP10を参照してください。

審査の方法

出願書類、小論文および面接によって審査し、可否を判定する。（小論文は経営学部のみ実施）
注）経営学部経営学科…小論文は800字以内。

試験会場

松山大学（松山市文京町4番地2）

*試験室等については、試験前日の午前10時頃から学内掲示板（P20を参照）に掲示する。

時間割

学部・学科	集合時刻	審査	
		小論文	面接
経済学部 経済学科	11:10	—	11:30～
経営学部 経営学科	9:10	9:30～10:30	11:30～
法学部 法学科		—	9:30～

出願書類…P12を参照すること。

出願時の注意事項・インターネット出願の流れ…P11・P13～P15を参照すること。

入学検定料…P14を参照すること。

合格発表…P18を参照すること。

入学手続…P19を参照すること。

入学手続後の課題について

入学手続をした者には、入学までの事前教育として課題を課します。なお、課題の内容は合格者本人へ通知します。

※この入試制度は専願型のため、松山大学が第一志望であり、合格した場合には入学する意思を明確に持つ者のみ出願することができます。
なお、他の入試制度との併願はできません。

特別選抜入学試験

募集人員および入試日程

学部・学科	出願資格	募集人員	出願期間*	試験日	合格発表日
経済学部 経済学科	社会人	各若干名	2017年 10月16日(月) ～11月1日(水)	11月18日(土)	11月29日(水)
	帰国生徒および海外生活経験者				
経営学部 経営学科	社会人	各若干名			
	帰国生徒および海外生活経験者				
人文学部 英語英米文学科	資格取得者	各若干名 〔計10名〕			
	社会人				
	帰国生徒および海外生活経験者				
人文学部 社会学科	社会人	各若干名	11月19日(日)		
	帰国生徒および海外生活経験者				
法学部 法学科	社会人	各若干名			
	帰国生徒および海外生活経験者				

*インターネット出願登録、入学検定料納入および出願書類郵送の期限についてはP11を参照してください。

出願資格

(1) 資格取得者

●人文学部 英語英米文学科

2018年3月高等学校（中等教育学校後期課程を含む）卒業見込みの者で、以下に示すいずれかの資格を取得または認定されている者。

資格の種類
実用英語技能検定2級以上（日本英語検定協会）、ケンブリッジ英検2級以上、TOEIC500点以上、TOEFL-iBT（インターネット・ベース）45点以上、TOEFL-PBT（ペーパー・ベース）450点以上、GTEC for STUDENTS（Advancedのオフィシャルのみ）580点以上

(2) 社会人

●経済学部 経済学科 ●経営学部 経営学科 ●人文学部 英語英米文学科 ●人文学部 社会学科 ●法学部 法学科

次のいずれかに該当する者。

- 2014年3月末日以前に高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者。
- 2018年4月1日現在満22歳以上で、高等学校の定時制・通信制課程を卒業もしくは卒業見込みの者。
- 2018年4月1日現在満22歳以上で、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者。
- 旧制諸学校の卒業生または中途退学者で、文部科学大臣の定めるところによって大学入学資格を有する者。

(3) 帰国生徒および海外生活経験者

●経済学部 経済学科 ●経営学部 経営学科 ●人文学部 英語英米文学科 ●人文学部 社会学科 ●法学部 法学科

日本国籍を有する者、または日本に永住する外国人およびそれに準ずる者（出入国管理および難民認定法 別表第二に定める）で、次のいずれかに該当する者。

- 外国において、外国の教育課程に基づく高等学校（またはこれと同等の学校）に1学年以上在籍し、日本の高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）を2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）に卒業見込みの者。
- 外国において、日本の教育課程に基づく高等学校（またはこれと同等の学校）に2学年以上在籍し、日本の高等学校を2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）に卒業見込みの者。
- 外国において、外国の教育課程に基づく高等学校（またはこれと同等の学校）に1学年以上在籍し、2016年4月1日から2018年3月31日までに通常の学校教育課程12年以上を、外国で修了または修了見込みの者。
- 外国において、日本の教育課程に基づく高等学校（またはこれと同等の学校）に2学年以上在籍し、2016年4月1日から2018年3月31日までに通常の学校教育課程12年以上を、外国で修了または修了見込みの者。
- 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を2016年4月1日から2018年3月31日までに取得した者または取得見込みの者で、2018年4月1日までに18歳に達する者。

※出願資格が③および④の者で、外国の教育課程に基づく高等学校を修了または修了見込みの者は、本学にて出願資格の審査を行い、審査に通過した者のみ受験することができます。出願資格審査を必要とする者は2017年8月25日(金)までに松山大学入試課（TEL：089-926-7139）までお問い合わせください。

(4) 総合学科卒業生

●人文学部 英語英米文学科

次の3つの条件をすべて満たしている者。

- 高等学校（中等教育学校後期課程を含む。以下同じ。）の総合学科を2018年3月卒業見込みの者。
- 高等学校の総合学科において、『英語に関する科目』（別表参照）を26単位以上修得または修得見込みの者。
- 高等学校の3年1学期末または前期末までの全体の評定平均値が3.5以上で、かつ『英語に関する科目』（別表参照）の評定平均値が4.0以上の者。

(別表)『英語に関する科目』

「コミュニケーション英語基礎」、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」、「英語会話」、「総合英語」、「英語理解」、「英語表現」、「異文化理解」、「時事英語」

審査の方法

出願書類、小論文および面接によって審査し、合否を判定する。

注) 経済学部経済学科・経営学部経営学科・人文学部社会学科・法学部法学科…小論文は800字以内。
人文学部英語英米文学科…英語の能力を見るテスト。

試験会場

松山大学（松山市文京町4番地2）

*試験室等については、試験前日の午前10時頃から学内掲示板（P20を参照）に掲示する。

時間割

学部・学科	出願資格	集合時刻	審査	
			小論文*	面接
経済学部 経済学科	社会人 帰国生徒および海外生活経験者	9:10	9:30～ 10:30	11:30～
経営学部 経営学科	社会人 帰国生徒および海外生活経験者			12:30～
人文学部 英語英米文学科	資格取得者、社会人 帰国生徒および海外生活経験者 総合学科卒業生	9:10	9:30～ 10:30	11:30～
人文学部 社会学科	社会人 帰国生徒および海外生活経験者			
法学部 法学科	社会人 帰国生徒および海外生活経験者			11:30～

*人文学部英語英米文学科は、英語の能力を見るテスト。

出願書類…P12を参照すること。

出願時の注意事項・インターネット出願の流れ…P11・P13～P15を参照すること。

入学検定料…P14を参照すること。

合格発表…P18を参照すること。

入学手続…P19を参照すること。

入学手続後の課題について (対象:経営・人文[社会学科]・法の全出願資格と人文[英語英米文学科]の総合学科卒業生のみ)

入学手続をした者には、入学までの事前教育として課題を与えます。課題の内容は合格者本人へ通知します。
なお、人文学部英語英米文学科は、一部費用の負担(約1万円)が必要となりますので、ご了承ください。

スカラシップ奨学金制度

スポーツスカラシップ制度応募要領【経済学部・経営学部】

対象試験	松山大学経済学部または経営学部の「各種活動優秀者（スポーツ）専願型推薦入学試験」
対象者	対象試験を受験する者で、柔道（男子）・女子陸上（中・長距離）の2種目のいずれかにおいて、松山大学スポーツスカラシップ制度に定める採用基準を満たす者。
募集人員	経済学部または経営学部の対象試験の募集人員内で、合計6名以内
給付額	授業料全額（年額61万円）。 ただし、入学金（20万円）および教育充実費（年額17万円）は徴収します。 入学手続き時に納入した「授業料相当額」を、2018年4月以降に奨学金として給付（返還）します。
期間	4年（在学中に一定の成果基準を満たさなくなった者は、給付を取り消すことがあります。成果基準は別途定めます。）
出願資格	経済学部または経営学部の対象試験の出願資格を満たし、かつ松山大学の当該サークル指導者（部長）によるスポーツスカラシップ出願に関する推薦を受けた者。
選抜方法	松山大学スポーツスカラシップ委員会がスポーツスカラシップ採用基準に定める実績・競技成績等により選考を行います。（出願者は、各種活動優秀者専願型推薦入学試験を受験する必要があります。）
選抜結果発表	採用者には、合格通知書とともに採用通知書を郵送します。

薬学部（一般公募推薦入学試験・指定校推薦入学試験）スカラシップ制度応募要領

対象者	一般公募推薦入学試験および指定校推薦入学試験の合格者
募集人員	一般入学試験合格者を含み若干名
給付額	授業料全額（年額160万円）。 ただし、入学金（20万円）および教育充実費（年額40万円）は徴収します。 入学手続き時に納入した「授業料相当額」を、2018年4月以降に奨学金として給付（返還）します。
期間	6年（在学中に一定の成果基準（上位20%）を満たさなくなった者は、給付を取り消すことがあります。）
出願方法	一般公募推薦入学試験および指定校推薦入学試験の合格者に対して、薬学部スカラシップ制度の応募書類を郵送しますので所定の期間内に提出してください。
選抜方法	2018年1月22日（月）に本学が実施するスカラシップ制度応募試験（数学、英語、選択科目の3科目。問題は薬学部一般入学試験Ⅰ期日程と共通）の成績上位者から選抜します。
選抜結果発表	採用者には、採用通知を2018年1月26日（金）に郵送します。なお、掲示板および電話・インターネットによる発表は行いません。
受験料	無料
その他	詳細は一般公募推薦入学試験および指定校推薦入学試験の合格者に郵送する「薬学部スカラシップ制度応募書類」を参照してください。

（参考）在学生向けスカラシップ制度

名称	対象者	対象学部・学科	給付人数	給付額（期間）
成績優秀者スカラシップ制度	1年間で優秀な学業成績を取った者	経済学部 経済学科	各学年5名	授業料の半額相当（1年間）
		経営学部 経営学科	各学年5名	
		人文学部 英語英米文学科	各学年2名	
		人文学部 社会学科	各学年2名	
		法学部 法学科	各学年3名	
薬学部 医療薬学科	各学年2名			
スポーツスカラシップ制度	スポーツ分野において著しく優秀な成績を取った者	全学部・学科	全学年10名以内	授業料の全額または半額相当（1年間）

出願時の注意事項

出願登録完了後、入学検定料を納入し、出願書類を郵送（提出）しなければ出願は完了しません。

（1）各出願手続の期限

① 出願登録期限	出願期間最終日2017年11月1日（水）15：00まで。
② 入学検定料納入期限	出願登録をした翌日の17：00まで。 ただし、出願期間最終日に登録をした場合は当日の17：00まで。
③ 出願書類郵送期限	出願期間最終日2017年11月1日（水）までの消印有効。※

※出願期間最終日に限り、出願書類の持参による提出を受け付けます。
なお、持参の場合も封筒への宛名ラベル貼付または転記（P15参照）は必須です。
提出先：松山大学5号館1階「入試課事務室」 受付期間：出願期間最終日2017年11月1日（水）8：30～17：00

（2）出願登録データの有効期限

登録されたデータは入学検定料の納入期限内は保持されますが、納入期限までに支払いが完了しない場合、登録データは消去されます。その際は、最初から登録しなおしてください。

（3）出願登録後の出願内容確認

出願専用サイトトップページの「出願内容を確認・変更する（ログイン）」ボタンよりログイン後、登録内容の確認ができます。

（4）出願内容の変更

入学検定料支払い前であれば、画面上の「出願内容を確認・変更する（ログイン）」ボタンよりログインを行い、出願内容の変更をすることができます。なお、**入学検定料を支払い済みの場合は、出願内容の変更はできませんのでご注意ください。**ただし、住所などの連絡先に限り、受験票および入学手続き書類の発送時に必要となるため、誤りまたは変更があった場合は、入試課（TEL：089-926-7139）までご連絡ください。

（5）漢字の登録エラー

氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その際は、代替の文字を入力してください。
例） 高→高 崎→崎 III（ローマ数字）→3（算用数字）

障がい等による受験および入学後の配慮

疾病・負傷や障がい等により、受験および入学後の配慮を必要とする場合には、2017年9月15日（金）までに必ず入試課（TEL：089-926-7139）にお申し出ください。配慮の可否および対応内容を決定した後に、出願登録をしてください。

配慮の内容によっては、志願者またはその立場を代弁し得る家族あるいは出身学校関係者との事前面談を行うことがあります（この面談は合否判定に影響するものではありません）。

（必要な書類等）

- ① 要望書
任意の様式で郵便番号、住所、氏名、電話番号、出身学校名、志願学部・学科、志願入試制度、受験および修学上の配慮を希望する事項等、出身学校における修学上の配慮および生活状況等について、なるべく詳細にご記入ください。
- ② 医師の診断書
- ③ 身体障害者手帳の写し（該当する場合のみ）

個人情報の取り扱い

出願にあたり提供いただいた個人情報は、本学が以下の目的に利用し、他の目的には一切利用いたしません。詳細はインターネット出願登録の際に表示される「個人情報の取り扱い」をご確認ください。

1. 入学試験の実施および選考
2. 合否の通知および発送
3. 入学手続き書類の郵送
4. 入学後の案内の郵送
5. 入学統計データの作成
6. 入学後の学籍データの作成
7. 入学検定料の収納

出願書類

以下の出願書類No.のうち、該当するものを角2封筒（角形2号）に入れ、郵送期限（P11参照）までに**簡易書留・速達**で郵送してください。No.3～5は松山大学ホームページから所定の様式をダウンロードしてください。記入にあたっては、各様式の指示に従ってください。提出された書類等は返却しません。

入試制度	学部（学科）	出願書類No. 出願資格	1	2	3	4	5	6
			写真	調査書等	自己推薦書・志望理由書	証明資料 出願資格	推薦書	その他の書類
一般公募	経済	成績優秀者	○	○	○			
		資格取得者	○	○	○	○		
	経営	成績優秀者	○	○	○			
		各種活動優秀者 資格取得者	○	○	○	○		
	法	第1枠（各種活動）	○	○	○	○		
		第2枠（学業成績）	○	○	○			
薬	—	○	○	○				
専願型	経済	各種活動優秀者（スポーツ）	○	○	○	○		
	経営		○	○	○	○		
	法		○	○	○	○		
特別選抜	人英	資格取得者	○	○	○	○	○	
	経済・経営・人英・人社・法	社会人	○		○		○	①、②
	経済・経営・人英・人社・法	帰国生徒および海外生活経験者	○		○		○ (人英のみ)	③～⑧
	人英	総合学科卒業生	○	○			○	

※経済：経済学部経済学科、経営：経営学部経営学科、人英：人文学部英語英米文学科、人社：人文学部社会学科、法：法学部法学科、薬：薬学部医療薬学科

- 1：写真**
- 出願前3ヶ月以内に撮影したもの
 - サイズは横3cm×縦4cmで、上半身、無帽、正面向、無背景
 - 写真の裏面に氏名を記入
- 2：調査書等**
- 厳封のもの（開封無効）。
 - 3年1学期末までの成績が記載されたもの。（2学期制を採用している学校は、3年前期末までの成績が記載されたもの）
 - 既卒者の調査書は、卒業年度終了時までの成績が記載されたもの。
 - なお、高等学校等卒業者で、保存年限（5年）が経過しているため調査書が発行されない者については、「成績証明書」および「卒業証明書」を提出してください。
- 【高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込）者の場合】**
- 合格（見込）成績証明書
 - 「合格証明書」では受付できません。免除科目がある場合は、その科目を修得したことを証明できるもの（在籍していた高校の「調査書」など）を提出してください。
- 6：その他の書類**
- 社会人**
- 履歴書（市販のもの可）
 - 最終学歴の成績証明書および卒業証明書（これらに代わる書類）、高等学校卒業見込みの者は出身学校調査書（最新のものの）、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は合格成績証明書
- 帰国生徒および海外生活経験者**
- 最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書
 - 最終出身学校の成績証明書
（日本の高等学校または中等教育学校卒業見込みの者は成績が全学年にわたって記入された最新の出身学校調査書）
 - 外国の学校の在学期間中の成績証明書（日本の高等学校卒業見込みの者のみ）
 - 日本の高等学校在学期間中の成績証明書（外国の高等学校を修了または修了見込みの者で、日本の高等学校に在学したことのある者のみ）
 - 国際バカロレア資格証書の写しおよび成績評価証明書（国際バカロレア資格有資格者のみ）
 - パスポートの写し（日本国籍を有する者のみ）
氏名・国籍・生年月日・顔写真と日本の出入国記録が記載された両方のページを鮮明にコピーして提出してください。

インターネット出願の流れ

Step 1 事前準備

出願書類

P12を参照して、出願登録するまでに書類をご準備ください。
※出願学部・学科ごとに、各出願書類1通、写真1葉が必要となります。
写真については、裏面に氏名を記入し、そのまま角2封筒に入れてください。
（例）一般公募推薦入学試験で「経営学部経営学科」と「法学部法学科」を併願した場合

- 調査書 2通
- 写真 2葉
- 経営学部経営学科への出願に必要な書類（志望理由書・自己推薦書 等） 1通
- 法学部法学科への出願に必要な書類（志望理由書・自己推薦書 等） 1通

インターネット環境

インターネット接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等を用意してください。
※パソコンはご自宅以外のもので利用していただいても構いません。
また、スマートフォンやタブレット端末からも出願登録を行うことは可能ですが、画面が正常に表示されない場合がありますので、できる限りパソコンからの出願をお勧めします。
プリンタがない場合はP15を参考に必要事項を封筒に転記してください。

Step 2 インターネット出願ページにアクセス

松山大学ホームページ (<http://www.matsuyama-u.ac.jp/>) から、インターネット出願サイトにアクセスしてください。

Step 3 出願登録

①入試制度・学部学科・出願資格などを選択。 ②個人情報を入力。 ③支払い方法を選択。

Step 4 必要な情報をメモ・宛名ラベルを印刷

（1）番号を控える

支払方法確認後、出願番号（6桁）および入学検定料の支払いに必要な番号が表示されます。必ず画面を印刷するか、メモをしておいてください。

①出願番号	<input type="text"/>	②お客様番号	<input type="text"/>
	出願番号は受験番号ではありません。		
③確認番号	<input type="text"/>	※①は出願内容を確認する等の際に必要です。 ※②③はコンビニエンスストア、金融機関ATMでの支払いの際に必要です。	
	一部のコンビニでは不要です。		

（2）宛名ラベルを印刷する

画面上の【宛名ラベルを印刷する】をクリックして、出願書類の送付用ラベルを印刷し、市販の角2（角形2号）封筒に貼付してください。郵送する際に必要です。詳細はP15を参照。
※プリンタの無い方は、宛名ラベルの内容を封筒に転記してください。

郵送期限：出願期間最終日2017年11月1日(水)までの消印有効

書類の郵送

Step 6

角2封筒に宛名ラベルを貼付*1もしくは手書き*2で必要事項を記載して、簡易書留・速達で郵送してください。

【郵送先】 〒790-8578 松山市文京町4-2
松山大学 入試部入試課 インターネット出願係 行

※1 宛名ラベル

速達 790-8578

切手

愛媛県松山市文京町4-2
松山大学 入試部 入試課
インターネット出願係 行

出願番号：958122

以下の書類を封入していることを確認してください。

写真1張
 調査書1通
 志望理由書・自己推薦書1枚

〒790-8578 愛媛県松山市文京町4-2

松山大学 入試部 入試課
〒790-8578 松山市文京町4-2

出願番号：958122

簡易書留

経営学部 経営学科
松山 高等学校 (28125A)
全日制普通科
一般の専修入試課
成績優秀者

マツヤウ タロウ
松山 太郎

※2 手書きの場合（記入例）

7908578

〒790-8578 松山市文京町4-2
松山大学 入試部入試課 インターネット出願係 行

出願番号：000000

記載する内容

〇〇〇高等学校 〇〇制 〇〇〇科
マツヤウ タロウ
松山 太郎
〒000-0000
〇〇県〇〇〇市〇〇〇町〇〇〇〇
〇〇〇〇推薦入試〇〇〇学部
成績優秀者

【郵送先】
【出願番号】
【高校名(課程・学科)】
【氏名(漢字・カナ)】
【本人住所】
【出願入試制度・出願学部】
【出願資格名】

送付時の注意事項

出願番号1件につき封筒1枚を使用してください。
(1枚の封筒に複数件の出願番号の出願書類を同封しないでください。)

出願登録完了時や入学検定料の入金完了時に完了通知メールを配信します。また、登録者には入学試験開始時刻の変更措置等の案内をメール配信します。
なお、スマートフォンや携帯電話のメールアドレスを登録する場合は、配信元が「@univ-jp.com」のメールを受信できるように設定してください。
※配信元アドレスへの返信はできません。

以上で出願完了です。後日受験票が届きます。

お問い合わせ

出願期間中に限り、出願登録方法および支払方法に関するヘルプデスクを開設する予定ですので、お電話にてお問い合わせください。

■インターネット出願ヘルプデスク
TEL：050-3786-5124 受付期間：出願期間中の10：00～18：00

なお、試験科目や入学検定料等に関しては、入試課までお問い合わせください。

■松山大学入試部入試課
TEL：089-926-7139 受付期間：8：30～17：00 ※土日祝日を除く

入学検定料を納入する

Step 5

納入期限：インターネット出願登録をした翌日の17：00まで
(ただし、出願期間最終日に出願登録をした場合は当日の17：00まで)

入学検定料 30,000円

以下の(1)～(3)のうち、いずれかの方法でお支払いください。
詳しいお支払い方法については、インターネット出願画面の「入学検定料の支払い方法について」を参照してください。
※入学検定料納入期限までに支払いが完了しない場合、③で登録されたデータは消去されます。
その際は最初から登録しなおしてください。
※一度納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(1) コンビニエンスストア 現金支払のみ

以下のコンビニエンスストアでお支払いいただけます。
店頭設置の端末機およびレジにてお手続きください。
※店頭設置のATMではお支払いできません。

●支払手数料 入学検定料のお支払いの際、1回の出願につき別途以下の支払手数料が必要となります。
(コンビニエンスストア、金融機関ATM、ネットバンキング共通)

入学検定料が5万円未満	432円
入学検定料が5万円以上	648円

【お支払手順】

7-Eleven

【払込票番号(13ケタ)】

●レジにて「インターネット支払い」の旨を伝え、印刷した【払込票番号】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

サークルK

【オンライン決済番号(11ケタ)】

Kstationへ

各種支払い

11ケタの番号をお持ちの方

オンライン決済番号を入力してお支払い

【オンライン決済番号】を入力

LAWSON

【お客様番号(11ケタ)】【確認番号(5ケタ)】

Leppaへ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付(紙のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号(11ケタ)】【確認番号(5ケタ)】

Famiポートへ

代金支払い

各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

Seicomart

【オンライン決済番号(11ケタ)】

セイコーマート

デイリーヤマザキスリーエフ

●レジにて「オンライン決済」の旨を伝え、【オンライン決済番号】を伝えてお支払いください。

店頭端末クラブステーションへ

インターネット受付各種代金お支払い

【オンライン決済番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

(2) 金融機関ATM (ペイジー) 現金支払 キャッシュカード

右側のペイジーマークが貼ってある金融機関のATMで納入できます。
利用可能な金融機関については、以下のサイトで確認してください。



http://www.well-net.jp/multi/financial_list/

例：ゆうちょ銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行など
※1回の出願につき総額10万円を超える場合はキャッシュカードをご利用ください。
※コンビニ設置のATMではお支払いできません。

(3) ネットバンキング □座振込

(ペイジー・ネット専業銀行)

ペイジーマークのある都市銀行、地方銀行、信用金庫、農協などのネットバンキングの利用が可能です。
また、楽天銀行、ジャパンネット銀行、住信SBIネット銀行、じぶん銀行でも納入できます。

【お支払手順】

「税金・料金込み」を選択

収納機関番号に【58021】と入力

【お客様番号】【確認番号】を入力

支払方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、お支払いください。

【お支払手順】

出願登録完了画面上の「ネットバンキングでの支払いに進む」ボタンをクリック

支払い先金融機関を選択し、画面の指示に従ってお支払いください。

出願Q&A

Q 推薦入試は併願可能ですか？

A 一般公募推薦入試、特別選抜入試については同一試験日程でない限り併願可能です（最大2学部まで）。
例：「一般公募推薦入試（経済学部）」と「一般公募推薦入試（法学部）」は併願可能。
※ただし、各入試制度の出願資格をよく確認してください。

Q 併願しようと思っているのですが、出願書類は何通必要ですか？

A 推薦入試については、出願学部数分の出願書類が必要です。2学部併願する場合は、各学部1通ずつ必要となります。

Q 出願登録した後で、出願内容を確認することはできますか？

A 出願専用サイトトップページの【出願内容を確認・変更する（ログイン）】ボタンよりログイン後、登録内容の確認ができます。

Q 登録内容の変更はできますか？

A 入学検定料支払い前であれば、出願専用サイトトップページの【出願内容を確認・変更する（ログイン）】ボタンよりログイン後、登録内容を変更することができます。
入学検定料を支払い済みの場合は変更できませんのでご注意ください。
ただし、住所などの連絡先に限り、受験票および入学手続き書類の発送時に必要となるため、誤りまたは変更があった場合は、入試課までご連絡ください。

Q ポップアップがブロックされて画面が表示されない場合、どうすればいいですか？

A GoogleやYahoo!のツールバーなどポップアップブロック機能が搭載されたツールバーをインストールしている場合、ポップアップがブロックされ、画面が表示されない場合があります。インターネット出願のポップアップを常に許可するように設定してください。設定方法は各サイトの案内に従ってください。

受験票の送付

- ①「受験票（はがき）」は簡易書留で送付します。
- ②出願期間最終日の5日後までに届かない場合は、入試課までご連絡ください。
- ③氏名・住所については出願登録の際に入力したデータが印字されます。氏名（漢字）で、電算処理において表記できない文字は、文字を置き換えるか、カタカナ等で表記する場合があります。
- ④記載事項に誤りがあれば、至急入試課（TEL：089-926-7139）までご連絡ください。

受験上の注意事項

- (1) 試験場の下見
試験教室割当は、試験前日の午前10時頃から掲示します。（掲示場所はP20参照）
なお、下見時には、**建物内に入ることはできません。**
また、試験前日および試験当日の車の乗り入れは認めていません。
- (2) 試験当日の試験室への入室
①試験開始後（午前9時30分以降）の遅刻は認めません。
（経済学部各種活動優秀者専願型推薦入学試験受験者は、午前11時30分以降）
②午前9時10分より受験に関する説明を行います。受験者は決められた試験室に入室してください。
（経済学部各種活動優秀者専願型推薦入学試験受験者は、午前11時10分までに入室してください）
③試験室では、机の上に受験番号を表示しています。受験者は自分の番号の席に着き、受験票を番号札の手前においてください。
④試験当日は、当該学部を受験票を必ず携帯してください。万一忘れた場合は、入試本部へ申し出て再発行を受けてください。
- (3) 筆記具等
①筆記具は**HBの黒鉛筆**に限ります。（シャープペンシル、ボールペン、万年筆、色鉛筆は使用できません）
②プラスチック消しゴム、鉛筆削りを必ず持参してください。
③下敷の使用は認めません。ただし、机の状態が悪い場合は監督者の判断により認めますので、その場合は申し出てください。
④筆記具、時計等の貸し出しは行っていません。各自で忘れずに持参してください。
- (4) 試験時間中の注意事項（審査が面接のみの場合を除く）
①チャイムは鳴りませんので、試験の開始・終了は監督者の指示に従ってください。
②問題冊子等は監督者が試験開始の指示をするまで開いてはいけません。
③試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類（電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、ICレコーダー等）の電源およびアラーム機能は必ず切ってかばんの中に入れてください。試験時間中にこれらを身につけていたり手に持っていたりすると、不正行為となることがあります。
④試験時間中の途中退室はできません。ただし、用便等の場合は監督者が付き添い、一時退室および再入室を認めます。
※審査を1つでも欠席した場合は、当該学部の試験は全て欠席扱いとします。
なお、最初の審査を欠席した場合は、それ以降の受験はできません。
- (5) 入学試験開始時刻の変更措置
気象状況の悪化等により入学試験の開始時刻を繰り下げる場合は、松山大学ホームページ（<http://www.matsuyama-u.ac.jp/>）およびメール配信（メールアドレス登録者）にてお知らせします。
- (6) 昼食
大学内カルフル1階のカフェテリアを営業しています。
営業時間：午前11時～午後1時

入学手続

本学では、以下に示すすべての入学手続を行った者に対して入学を認めます。遺漏の無きようご注意ください。
 なお、期限を過ぎての手続は、いかなる理由があっても認めません。

入学手続時納付金を期限までに納入した者には、入学手続書類を2月上旬に送付します。入学手続の詳細については、「合格通知書」に同封の「入学手続のご案内」を参照してください。

入学手続時納付金

経済・経営・人文・法学部：計590,000円（入学金200,000円 授業料・教育充実費（前期分）390,000円）
 薬学部：計1,200,000円（入学金200,000円 授業料・教育充実費（前期分）1,000,000円）

入学金と授業料・教育充実費（前期分）を一括して納入してください。

①納付金は、合格発表日から以下に記載の期限までに納入してください。

②納付金納入は、すべて銀行振込です。本学所定の振込依頼票を使用して期限までに最寄りの銀行の窓口で電信扱いにより納入してください。（ATMは不可）

③一度納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。

やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、2018年3月31日(出までに入学辞退の手続を行ってください。期日までに所定の手続を行った場合に限り、授業料・教育充実費についてのみ返還します。

詳しくは、合格者に送付する「入学手続のご案内」を参照してください。

なお、期限を過ぎての手続は、いかなる理由があっても認めません。

各種入学手続締切日

入試制度	入学手続時納付金 納入締切日 【経済・経営・人文・法学部 590,000円】 【薬学部 1,200,000円】	入学手続書類 提出締切日
一般公募推薦入試	2017年12月15日(金) 15:00	2018年3月23日(金)
専願型推薦入試		
特別選抜入試		

学費・諸費年額 (単位：円)

	【経済・経営・人文・法学部】		【薬学部】	
	1年次（入学初年度）	2年次以降	1年次（入学初年度）	2年次以降
	入学手続時	後期（9月）	入学手続時	後期（9月）
入学金	200,000	—	200,000	—
授業料	305,000	305,000	800,000	800,000
教育充実費	85,000	85,000	200,000	200,000
合計	590,000	390,000	1,200,000	1,000,000

*在学中に授業料・教育充実費の改定を行った場合は、改定後の授業料・教育充実費を適用します。

*学費の他に諸会費等委託徴収分として、入学初年度44,660円（薬学部は46,840円）、2年次以降20,000円程度が必要です。

*薬学部の授業料には、学内での実験・実習費や医療現場での長期実務実習費を含みます。

入学生のノート型パソコン購入について（経済・経営・人文・薬学部）

本学では、急速に進展する高度情報化社会に適應できる人材を育成するため、情報教育を積極的に推進しています。そのため、経済学部・経営学部・人文学部・薬学部の新入生の皆さんには、ノート型パソコンを所有していただき、1年次の必修科目「ITスキルズ」等での実習に活用いただくとともに、学内LAN（無線LANを含む）を利用できる学習環境を整えていただきたいと考えております。

ノート型パソコンは、本学指定のマイクロソフト社製のOS環境と、ウイルス対策ソフトの搭載が条件となっております。この条件を満たすノート型パソコンを既にお持ちの方は、改めて購入される必要はありませんが、お持ちでない方は、情報教育をスムーズに進めていくためにも、上記の条件を満たすパソコンまたは松山大学推奨パソコンをご購入くださいますようお願い申し上げます。

入学手続をされた方には、2018（平成30）年2月上旬より、推奨パソコンのご案内を郵送いたします。

《参考》2017（平成29）年度 松山大学推奨パソコンの本体価格 133,000円（税込み）

合格発表

合格発表日

入試制度	合格発表日
一般公募推薦入試	2017年11月29日(水) 10:00
専願型推薦入試	
特別選抜入試	

(1) 本学所定の掲示板（P20を参照）に合格者の受験番号を掲示します。

(2) 合格者には「合格通知書」および「入学手続のご案内」を簡易書留にて郵送します。

合格発表日の午前10時に発送しますので、地域によっては発表日の翌日または翌々日に到着することがあります。

(3) 電話による合否の問い合わせには一切応じておりません。

Webによる合否の確認方法

URL <https://www2.univ-jp.com/gokaku/matsuyama-u>

「合否照会」は、受験生の便宜を考慮した補助手段としてのインターネットによる公開サービスです。公示に代わるものではありません。合格者には「合格通知書」および「入学手続のご案内」を発表日の午前10時に簡易書留にて郵送しますのでご確認ください。

1 サービスへ接続

Web合否照会のページには上記URL、または松山大学のホームページからアクセスできます。



※QRコードの読み取りに関するお問合せには応じられません。各携帯電話会社にご確認ください。

2 サービス説明

**松山大学
合否照会**

「合否照会」は、受験生の便宜を考慮した補助手段としてのインターネットによる公開サービスです。公示に代わるものではありません。合格者には「合格通知書」および「入学手続のご案内」を発表日の午前10時に簡易書留にて郵送しますのでご確認ください。

次へ

3 個人情報の取り扱いについて

**松山大学
合否照会**

合否照会（以下、「本サービス」）をご利用いただくには、ご利用者の個人情報を入力していただくことが必要です。必ず、以下の個人情報取り扱いについての説明をお読みいただき、内容に同意の上ご利用ください。

同意して利用する
閉じる

4 アクセスキーの入力

**松山大学
合否照会**

受験番号（7桁）

誕生日（4桁）

次へ

5 合否結果の確認

合格の場合	不合格の場合
<p style="text-align: center;">松山大学 合否照会</p> <p>受験番号 ○○○○○○○</p> <p>誕生日 ○○○○</p> <p>○○入試</p> <p>志望：○○学部○○学科</p> <p>合格おめでとうございます。</p>	<p style="text-align: center;">松山大学 合否照会</p> <p>受験番号 ○○○○○○○</p> <p>誕生日 ○○○○</p> <p>○○入試</p> <p>志望：○○学部○○学科</p> <p>残念ですが、不合格です。</p>

合否照会利用可能期間 合格発表日の午前11時から48時間利用可能です。

【注意事項】

○インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、携帯電話からご利用できます。

※ただし、暗号化通信（SSL）が可能な機種に限りです。

○サービス開始直後は、アクセスの集中により表示されにくくなる場合がありますのでその場合は時間を置いてからご利用ください。

○操作方法や表示された結果などについてのお問い合わせには一切応じかねます。

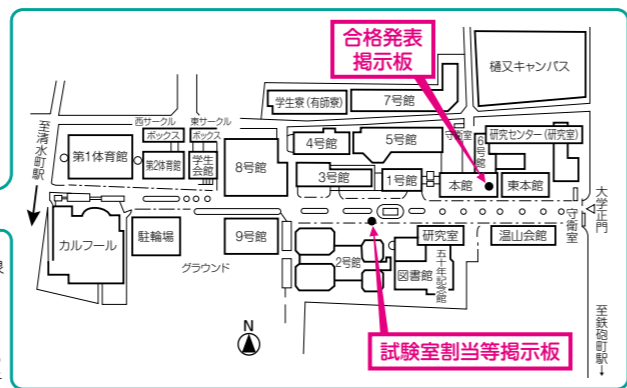
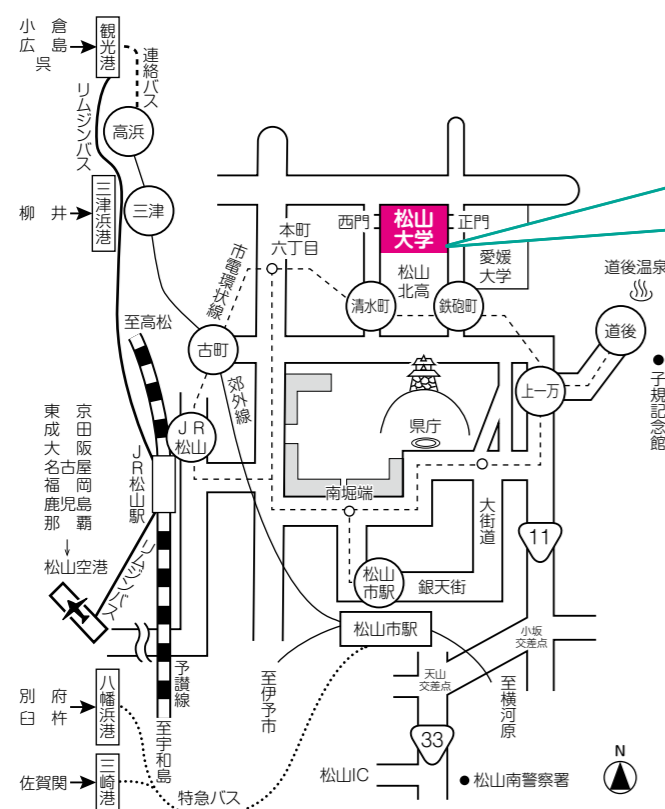
○「誤操作」、「見間違い」等による入学手続き期間終了後の入学手続きは認められません。

○このサービスでは、日本ペリサインのデジタルIDによるセキュリティ保護にて、ログイン情報や個人情報などは全て暗号化されて送信されます。

○本システムは追加合格発表には対応しておりません。追加合格については本学ホームページでご確認ください。

○画面はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

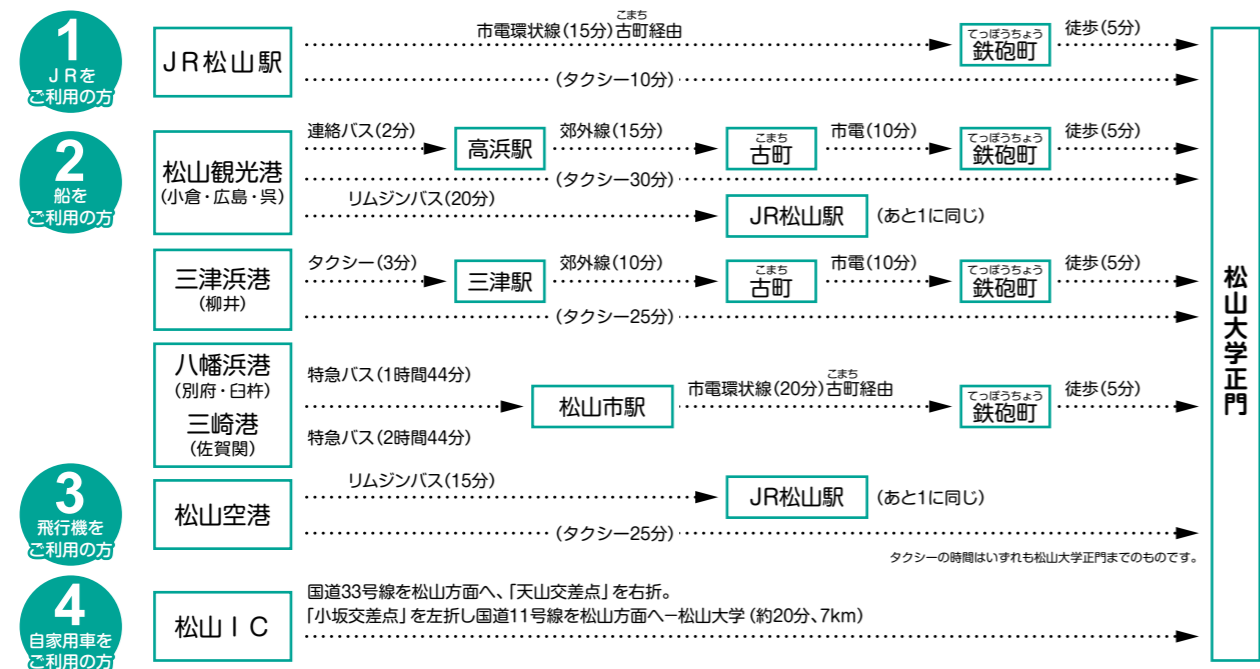
試験会場



松山大学

〒790-8578 松山市文京町4-2
 TEL: (089) 925-7111 (代表)
 伊予鉄市内電車環状線
 「鉄砲町」駅または「清水町」駅下車徒歩5分

松山大学までのアクセス



受験宿泊ホテルのご案内

松山大学生生活協同組合は、受験されるみなさまが安心して受験できるよう、宿泊所のご紹介をさせていただきます。
 ご紹介しているホテルは大学から徒歩5分程度のため、移動も簡単です。
 宿泊予約受付期間：2017年10月16日(月)～11月1日(水)

受験宿泊手配・住まい探し・教材手配など大学受験・入学準備は、
 松山大学生協運営サイト「Vsign」が大変便利です。
 URL：http://vsign.jp/matsuyama



愛媛県知事登録旅行業3-94号
 総合旅行業務取扱管理者：清水芳子



松山大学 入試部 入試課

〒790-8578 松山市文京町4-2

☎089(926)7139

☎0120-459514 (入試課直通)
しこくこいよ

<http://www.matsuyama-u.ac.jp/>

2017年6月1日発行